

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

# 【BS】インフリキシマブ療法

## 【強直性脊椎炎】

疾患名 強直性脊椎炎

主治医 \_\_\_\_\_ 指導医 \_\_\_\_\_ HBs 抗原( + - ) HBc 抗体( + - ) HCV 抗体( + - )

### スケジュール

		初回	2 週目	6 週目	12~14 週目
		1 回目	2 回目	3 回目	4 回目
インフリキシマブ BS	5 mg/kg	↓	↓	↓	↓
					* 4 回目以降、6~8 週毎

【注意】 \* 初回投与後、2 週目、6 週目に投与し、以後 6~8 週間間隔で投与。

\* 1.2 ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与すること。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

### 《1 - 3回目》

① 生食 500mL にて血管確保 維持 (20 mL/時間)

② インフリキシマブ BS 投与前

抗ヒスタミン薬( \_\_\_\_\_ ) ( \_\_\_\_\_ )錠 内服

カロナール錠(200 mg) ( \_\_\_\_\_ )錠 または NSAIDs( \_\_\_\_\_ ) ( \_\_\_\_\_ )錠 内服

③ インフリキシマブ BS + 生食 250mL

☆ 輸液ポンプにて 10 mL/時間で点滴静注

④ 10 mL/時間で 15 分間点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

☆ 輸液ポンプにて 60 mL/時間で点滴静注

⑤ 60 mL/時間で 15 分間点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

☆ 輸液ポンプにて 120 mL/時間で終了まで点滴静注

【BS】インフリキシマブ療法(強直性脊椎炎)

《4回目以降》

① 生食 500mL にて血管確保 維持 (20 mL/時間)

② インフリキシマブ BS 投与前

抗ヒスタミン薬( ) ( )錠 内服

カロナール錠(200 mg) ( )錠 または NSAIDs薬( ) ( )錠 内服

③ インフリキシマブ BS + 生食 250mL

☆ 輸液ポンプにて 100 mL/時間で点滴静注

④ 100 mL/時間で 15 分間点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

☆ 輸液ポンプにて 300 mL/時間で終了まで点滴静注

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
月日	/	/	/	/	/	/
開始時刻						
確認						

	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目
月日	/	/	/	/	/	/
開始時刻						
確認						

	13回目	14回目	15回目	16回目	17回目	18回目
月日	/	/	/	/	/	/
開始時刻						
確認						

	19回目	20回目	21回目	22回目	23回目	24回目
月日	/	/	/	/	/	/
開始時刻						
確認						